

【市長メッセージ】

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行してから間もなく4カ月が経過します。5類への移行後も全国的に感染拡大の傾向が続き、県内ではお盆期間から感染者が急増しました。

感染者の増加に伴い、医療機関の負担は日々増加しており、このまま感染拡大が続けば、医療がひっ迫し、救える命が救えないような事態に陥る恐れもあります。

市民の皆さまには、ご自身や大切な人の健康を守り、医療機関のひっ迫をこれ以上招かないためにも、

- 医療機関や高齢者施設、換気をせずに冷房をかけている場所でのマスクの着用
- 手洗いなどの手指衛生の励行

など、これまでの取り組みを参考に、場面や場所に応じた適切な感染対策に取り組むようお願いいたします。

また、日頃から感染予防に努め、医療機関を受診する際は、可能な限り事前に電話相談のうえ、平日・日中の受診をお願いいたします。

引き続き、市では、関係機関と連携しながら、市民の皆さまの健康を守る取り組みやワクチン接種に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年9月1日

一関市長 佐藤 善仁

(一関市新型コロナ・物価高騰対策本部長)